

神奈川県肉豚共進会開催される

(一社)神奈川県養豚協会(会員数:71農場)が主催する平成30年度神奈川県肉豚共進会が横浜市中心卸売市場食肉市場で開催され、5月9日(水)に生体の部審査、5月11日(金)に枝肉の部審査が行われました。

共進会には去勢・雌を1組として100組・200頭が出品されました。審査は生体と枝肉を別々に行い、去勢・雌の総合成績で順位を決定しました。各農場から選りすぐりの優秀な肉豚が出品され、特に枝肉の部では甲乙つけがたい枝肉がそろい、審査が難航するレベルの高い共進会となりました。

中でも名誉賞となった農場は、一昨年度からの3連覇でした。枝肉の部では、名誉賞の組は去勢、雌ともに格付けが極上になり、常時取引をしている食肉市場での評価も高く、飼養管理技術の高さや種豚・肉豚選抜の的確さ等、日頃の研さんの成果がうかがえました。

当日のセリで上位に入賞した枝肉が2,000円/kgの高値(当日の横浜市場上物加重平均616円/kg)で競り落とされると、セリ場は歓声に沸きました。

また、枝肉の部当日は多くの生産者や関係機関等一同が参加し、上場された枝肉の状況や市場の買参人に好まれる枝肉の概要等に関して、活発な意見交換が行われました。



(左) 生体の部審査風景



(右) 枝肉の部、去勢の名誉賞1席の枝肉(格付:極上)

備考

畜産技術センターは、所長が審査長となり、普及指導課と企画研究課職員が生産者や関係者とともに審査員を務め、共進会の運営に協力しています。また、今後とも出品された豚の体型や枝肉の形状の評価をふまえ、各農場の生産物品質向上の支援に努めていきます。